

平成30年北海道胆振東部 地震におけるEMT活動に ついて



酪農学園大学 農業環境情報サービスセンター長
NPO法人Digital北海道研究会副理事長
NPO法人EnVision環境保全事務所理事

金子正美



本日の話題

- ・ EMT胆振東部の活動
- ・ 胆振東部地震の被災面積の推定

Facebookで情報公開

facebook

メールアドレスまたは電話番号 パスワード

ログイン

アカウントを忘れた場合

平成30年
北海道胆振
東部地震
EMT

平成30年北海道胆
振東部地震
Emergency
Mapping Team
@EMTiburi

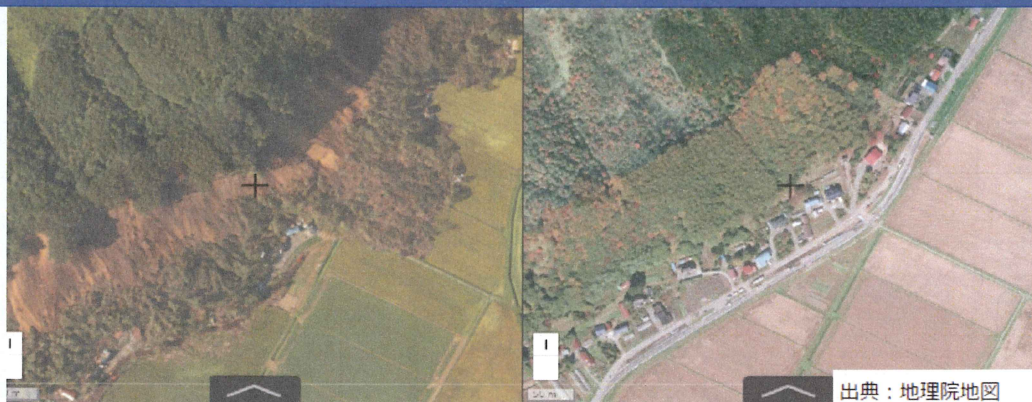
ホーム

投稿

レビュー

写真

ページ情報



いいね! シェア 編集を提案 ...

メッセージを送る

投稿

平成30年 北海道胆振東部地震 Emergency Mapping Team 9月8日

電力も復旧しつつあるなか、GIS・リモートセンシング・ドローンによ
ス 調査活動が始まりました。

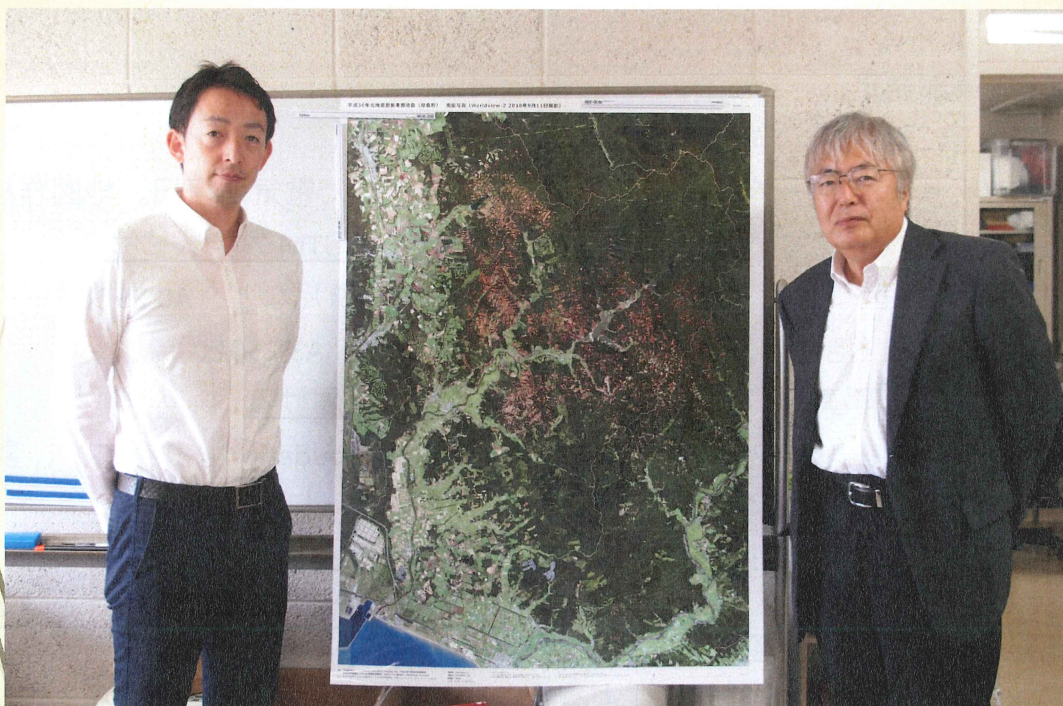
このページの投稿を検索

美術・芸術

コミュニティ

すべて見る

地図作成を担当した酪農学園小野研究員



厚真町、開発局
へ提供

地區區：草率劃定地區
 瓦爾登公園、國王山國家公園、阿薩斯國家公園
 平江30年北海五里港東岸地區（2018年9月11日攝影）
 安平地區 正時高潮（2018年9月11日攝影）
 海尾地區 正時低潮（2018年9月11日攝影）
 草寮半島地區 正時高潮（2018年9月11日攝影）
 安平、海寮西部地區 正時高潮（2018年9月11日攝影）
 海寮地區 正時高潮（2018年9月11日攝影）
 海寮地區 正時低潮（2018年9月6日攝影）
 瓦爾登湖瓦寮（大鹿港一景）（待攝影）
 Worldview-2（2018年9月11日攝影）
 Image Courtesy of DigitalGlobe

19

120D52

地下室の壁には、淡い基本色(淡紫、淡黄緑)に、ブルジョア的魂を漂わせて、ま

北海道 森林計画課
森林整備課へ提供

作成日:2018年10月25日

禁烟图：北海瀛森林計画書

青森県中野奥・国土地理院
 平成30年北海道釧路東部地震
 安平地区 正射画像 (2016年9月11日撮影)
 厚岸川地区 正射画像 (2016年9月11日撮影)
 厚岸東部地区 正射画像 (2016年9月11日撮影)
 厚岸西部地区 正射画像 (2016年9月11日撮影)
 安平・厚岸西部地区 正射画像 (2016年9月11日撮影)
 厚岸川地区 正射画像 (2016年9月6日撮影)

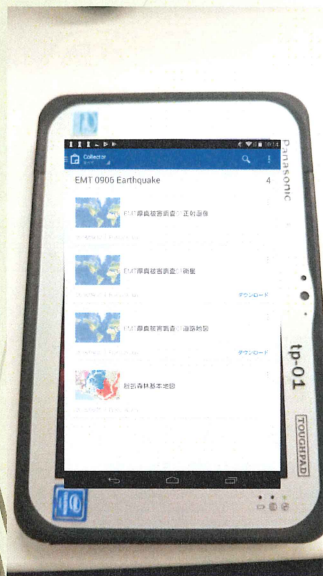
Figure 1. Map of the study area in the Kanto Plain, Japan. The map shows the location of the study site (red square) and the surrounding area. The map includes a grid of 100m x 100m cells, with the study site located in the center. The map also shows the location of the study site relative to the surrounding area, including the city of Maebashi and the Tone River.

N9

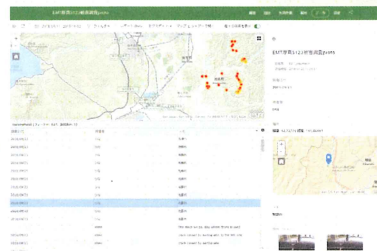
環境保全事務局、特定非営利活動法人「Ogami」海産研究会、ESDジャパン株式会社
 問合せ：EMT徳島支部事務局（email: emt.hokkaido@gmail.com） FAX: 011-308-6846

モバイルデバイスを活用した 情報収集配信システムの開発

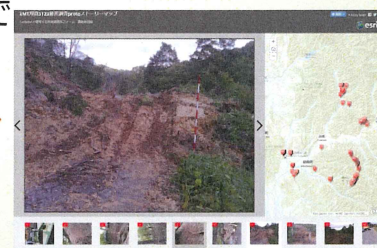
(Collector for ArcGIS ESRI社製)



PCで集約閲覧



ストーリーマップで
写真と連携



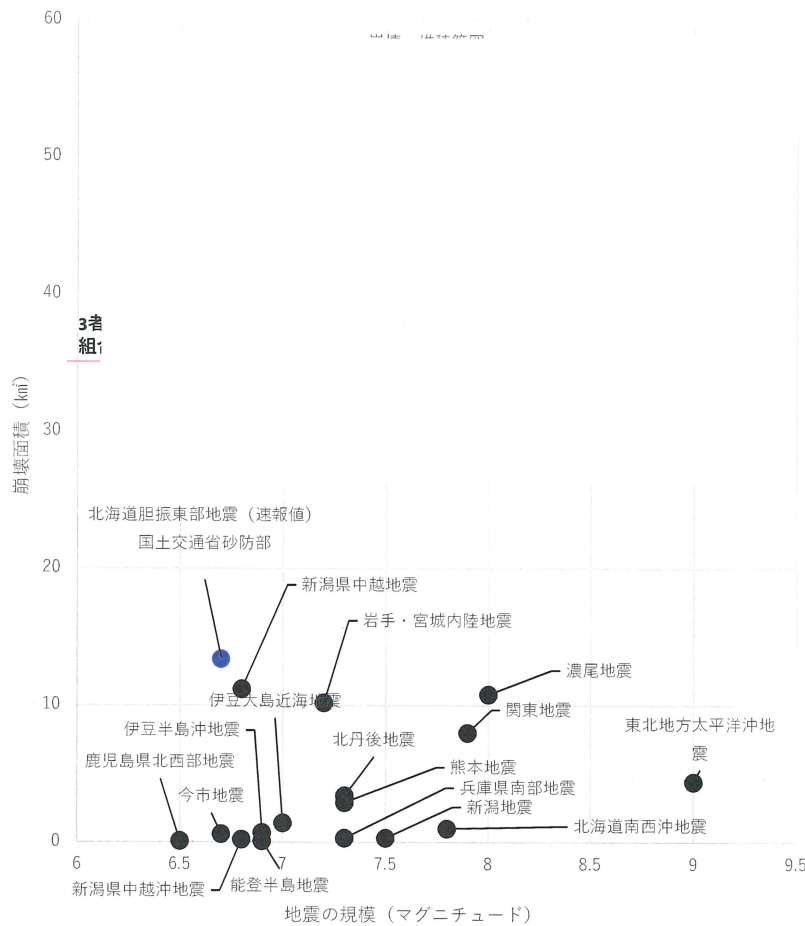
地図化により分かってきたこと

- 紙地図は有効（+デジタル）
- デジタルデバイス（タブレット等）は、事前の利用、利用指導が必要

- 被災面積の抽出、面積算定は難しい

1. 国土地理院データ	4,874ha（崩壊・堆積地、空中写真より）
2. 国土交通省砂防部	1,340ha（衛星より）
3. とまみんの記事	10,000ha（衛星より）
4. 札幌市の喜多耕一さん	4,387ha（崩壊地のみの数値、空中写真より）
5. 株地域環境計画	4,482ha（崩壊・堆積地、空中写真より）
6. 酪農学園大学	4,350ha（崩壊・堆積地、衛星画像より）

過去の地震の規模と崩壊面積



過去 最大規模 の被害

国土交通省 砂防部の資料より
今回のデータ値を追加

今後の方向性について

- ・崩壊と堆積の整理 (目的、判読基準・ルールの明確化、条件、方法、使用データの整理)
- ・地形データ (傾斜) 利用による崩壊地の確認
- ・地震直前の衛星データ等の利用による確認
地震前の空中写真、衛星写真等、ななめ写真など。3者のデータの活用し、補完しあう。
- ・平取、日高町を加えた広域解析

崩壊地のナンバリングとデータベース化
確定データの完成とオープンデータ化

モニタリング体制の確立

ぜひ皆様からアドバイス等を頂ければ幸いです。

災害マネジメントサイクルとGISソリューション (ESRIジャパンHPより)

